

# 令和3年度まちづくり委員会最終レポート

令和3年度まちづくり委員会委員長

杉山 巧

## まちづくりまつりについて

### 1. コンセプト

知立市規模の大きなお祭りは3つあるが、高齢者や子どもなどが1人で参加するのは難しいため世代間交流やコロナ渦においての地域活性化を図るべく開催した。

### 2. 新林町で行った理由

新林町では「納涼祭」、「神明社大祭」、「文化展」などが行われており盛況であるため。それに加え、毎月知立市内の地域で行ったと想定した場合、知立市人口を12で割ると新林町の人口はちょうど12分の1になるため、モデルケースとしてデータを収集するのに適切であったため。

### 3. マルシェについて

メインの2階で行われるステージのほかにも楽しみがあれば、来場者を逃しておけると考えた。有志の方々には総合で238品も出品してもらい、野菜やお米はほぼ完売までの盛況であった。売上金を募金したいと仰る方もいたので「知立地域ねこの会」や「新林神明社」に募金をした。私は、マルシェ部会の会長であったが、最後に有志の方々が嬉しそうにお礼を言ってくれたのが心に残った。

### 4. ステージイベントについて

合計で4つの団体様が出演してくださったのに感謝申し上げます。出演順に少し工夫がされていて、子ども会のイベントで時間的にターゲットにしていた子どもたちがe-sportsのイベントに来れないとのことなので最初の方に高齢の方が楽しめるイベントを持っていき、後半に高齢者でも子供でも楽しめるイベントを構成しました。イベントの最後には私の友人であるe-HRの方々が出演してくださりました。後日が彼らの会社の初の大きなイベントがあったのに時間を割いてくれたのに喜びを感じました。

### 5. パネル展示について

社協、防災会、知立地域ねこの会に展示していただき感謝申し上げます。私は、地元の団体を全く知らなく閲覧させていただきましたが、特に知立地域ねこの会の展示物には猫への愛を感じられ、地域ねこについてじっくり観たいと感じました。

### 6. まちづくりまつり総合の感想

お客さんは75名も来客していただき、初回なのにたくさんのお客さんが見に来てくれたので、成功といえると思いました。75名中54名が新林町のお客さんなので、かなり地域に沿ったお祭りを開催できたと思いました。ステージイベントの休憩時間を20分と長めに設定していましたが、ちょうどいいくらいだったので今後のイベント開催するにあたって休憩時間を長めにとるようにしよう

自身の勉強になりました。

## まちづくり委員会について

### 1. 就任した経緯

去年度も市から応募してほしいと書類が来て、今年度も来たため応募して知立市の実態を知りたいと思い公募したら無事に委員になれた。

### 2. まちづくり委員会を来年度も継続したいと思うか

途中から委員長になり、更にまちづくり委員会の実態が分かり、委員就任当初は友人に来年度はまちづくり委員としてイベントに協力してほしいと言われたことがあったが、来年度もやっていける自信がないため継続する気はない。

### 3. 知立市まちづくり委員会の委員就任を勧めたいと思うか

思わない。

### 4. 就任前と現在では思いは変わったか

知立市まちづくり委員会の惨状を知り、友人が市外に出たいと言っていた理由が少し考えさせられた。知立市に残りたいという街にしなければ若者離れは進行すると思った。

### 5. 知立市まちづくり委員会を市民に知ってもらうにはどうすべきか

委員会内の環境整備が必要だと感じた。まちづくりまつりをやるにあたって感染症対策が必要だったが、最初はアルコール消毒液すら貸せてもらえないと聞き私は、融通が利かないのかなと感じた。市の職員さんも貸し出しを拒まなければならない部署内の環境に問題があると感じた。一般市民に委員になってもらうならインフォーマルグループになり市役所内から変えていくべきではないかと考えた。今回のイベントのまちづくりまつりでは、町内の有志の方々のおかげで成功したので、次回からはボランティアの方にお昼とお茶を出せるようになってほしいです。

### 6. 知立市まちづくり委員会総合の感想

1年を通してのボランティアは初めてで、それに加えて地域社会を相手にするのも初めてだったため、最初から分からないことしかなくて不安だらけであったが、日にちを経るにつれてやるべき仕事と客観視し全体を見て主観的にみたときにやってほしいことをやると考えられるようになった。